

HIRAO NEWS

'22.5月号 -Vol.33-

田中建設株式会社様 下請工事

大熊消波が完成しました！

現場名：公共災害復旧（再復）工事（海岸）

工期：令和3年7月12日～令和4年3月22日

工事内容：東日本大震災で被災した福島県双葉郡に位置する、大熊小良ヶ浜地区海岸の災害復旧を目的として津波により沈下・流失した消波ブロックを製作し据付を行う工事です。



現場が帰還困難区域内で、
実作業時間が**9時30分～15時30分**と制限がありました。
さらに夏場の作業だったため、送風ファンの付いたベストの着用や
冷房車を配備することで、**熱中症防止**に配慮しました。

一熱中症防止対策一 No.1



実作業時間に制限のある中、しっかりと対策をとって無事に竣工を迎えられたのは素晴らしいことです！夏場の作業は本当に大変だと思いますが、熱中症にならないよう必ず休息をとって安全に作業をしましょう。

現場担当者は綺麗好き！

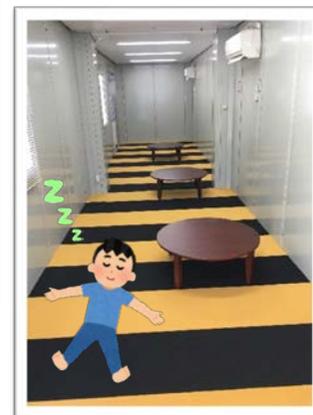
綺麗好きなので、
職場も心も綺麗です♪

皆さん気づきましたか？
壁に貼られている書類も
きっちり揃っています…！！
仕事に集中できそうな環境ですね♪



現場事務所

休憩所



広野圃場が完成しました！

現場名：復興基盤総合整備 中山間3001工事 広野地区

工期：平成30年10月9日～令和4年3月31日

工事内容：農業をよりよく続けていくため、また食料を生産する農業者が作業しやすい環境にするための基盤を整備する公共事業です。



ほ場整備工事は、天候に左右されることが他工事よりも多いです。

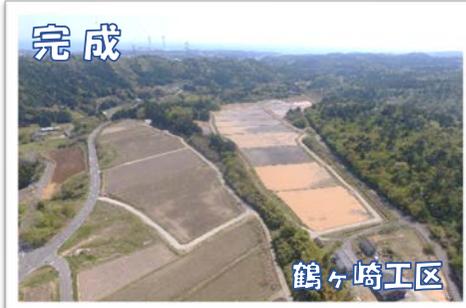
雨天が続くと、その後天気が良くなっても2～3日工事がストップしてしまいます。そのため、晴れている日は朝早くから時間を延長して作業します。

また中山間部のため、高低差と石礫（大小様々な石）に悩まされました。

特に石は耕作の障害になるため手で拾っていましたが、

トラクターの後ろにアタッチメント（ストーンクラッシャー）を取り付け、石を砕く事で解消しました。

施工範囲も広く、耕作要望時期に縛られながらも無事に竣工することが出来ました。



ストーンクラッシャーとは？



最大30cmまでの石をわずか3cmまで粉砕できるトラクターに接続するアタッチメントのことです。

進行方向と逆方向に高速回転するローターで掘り起こし、丈夫な粉砕歯と受け歯によって硬い岩石を粉砕します。

地上から約30cmまでの深さにある石は、最大30cmまでのものをわずか3cmまで粉砕できます。



従来は小型機や手作業で石を取り除いていましたが、機械の故障・手作業による労力に悩まされてきました。開発が進みストーンクラッシャーが開発され、作業効率が一気にアップしたそうです。

編集後記

福島と酒田の現場見学に行きました！



～来月の行事日程～

6/1 祈願祭・安全衛生委員会

現場：富岡地区

東日本大震災の被害により生活が困難になったため、

「地震の被害から守ること」を徹底し、施工していました。

波を打ち消す役割として、テトラポッドを設置したり、津波の威力が弱くなるように工夫された台形型の堤防を造ったり、

「地域の方々の暮らしと安全」を第一に考え、

工事が行われていることを学びました！



現場：鍛冶田橋梁

遊佐～秋田にかけての高速道路の橋脚を施工している鍛冶田橋梁へ見学に行きました！

高速道路を支える鋼管杭を地面に打ち込む作業をしていましたが、**杭が10cmずれると計算が合わなくなり、その後に影響するためとても重要な作業**だそうです。

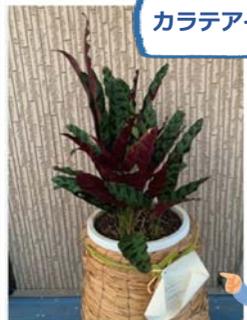
杭が真っ直ぐ打ち込まれていることを確認するために、**トータルステーション**という測量機器を使用しています！



クワズイモ



カラテアインシグネ



現場担当者の観葉植物紹介！

家で15年育てている自慢の観葉植物です！立派に育ってくれました♪